

自主事業における新型コロナウイルス感染症対策

催物(イベント等)を開催する際は、特に以下の感染防止対策を講じています。

- イベント開催時に必要となる感染防止対策をHP・SNS等で公表する。
- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 開催前に、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。
(アプリのQRコードを入口に掲示すること等)
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。
- 参加者及びスタッフの適切なマスクの正しい着用を徹底する(熱中症等の対策が必要な場合を除く)。
マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保する。
- 手指消毒設備を設置する(出入口、受付、会場内、スタッフルーム等)。
- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- 受付など人と人が対面する場合は、スタッフ等はマスクやフェイスシールドを着用し飛沫感染防止対策を徹底する。
- 大声による発声を控えるよう参加者に呼びかける。(個別に中止、対応等ができる体制を整備)
- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密(密集、密接、密閉)の環境を作らないよう徹底する。
- 受付及び会場内では、人と人との距離(できるだけ1m)を確保する。
- 休憩時間にドアを開放するなど十分な換気を行う。
- 登壇者等と参加者との距離(できるだけ2m)を確保する。
- 参加者と接触するような演出は行わない。
- 参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。
- 参加者及びスタッフに催物前後や移動中における感染防止のための適切な行動(感染リスクのある行動の回避)を行うよう呼びかける。(交通機関、飲食店等の分散利用)
- 飲食中以外のマスク着用の推奨等、飲食による感染防止を徹底する(飲食を認めているエリア内に限る)。
- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は参加を控える。

※今後の感染状況を踏まえ、逐次見直すことがあります